

標 題 : Mediterranean diet is associated with reduced asthma and rhinitis
in Mexican children
地中海食事はメキシコの子供たちで喘息および鼻炎の減少と関連する

著 者 : J. de Batlle, et al. (スペイン バルセロナ 環境疫学研究センター)

掲 載 誌 : Allergy 63: 1310-1316 (2008)

要 旨 :

背 景 : 妊娠中および小児期の食事は、子供たちの喘息リスクで重要な役割を映じると示唆された。

子供たちの最近 12 ヶ月およびその母親の妊娠中の地中海食事パターン順守が、子供の喘息およびアレルギー性鼻炎と関連するかどうかを、我々は評価した。

方 法 : メキシコ、メヒカリ地方の子供たち(6 から 7 歳)1476 人のランダムサンプルを用いて、2004 年に横断研究を実施した。

最近 12 ヶ月の子供たちの摂取および妊娠中のその母親の摂取の食事データを、親の食品頻度アンケートによって集めた。

地中海食事スコアを計算した[Trichopoulou ら、N Eng J Med 348 (2003), 2599]。

喘息および鼻炎関連の転帰 7 件に関するデータを「小児の喘息およびアレルギーの国際研究」のアンケートから得た。

結 果 : 地中海食事パターンの順守は、過去の喘息(OR=0.60、95%CI=0.40-0.91)、過去の喘鳴(0.64、0.47-0.87)、過去の鼻炎(0.41、0.22-0.77)、過去のくしゃみ(0.79、0.59-1.07)、現在のくしゃみ(0.71、0.52-0.96)および現在のかゆみ-涙目(0.63、0.42-0.95)と逆の関連をした。

母親の妊娠中の食事スコアを用いると関連はなかったが、現在のくしゃみ(0.71、0.53-0.97)は例外であった。

結 論 : メキシコの子供たちで、健康的な食事パターンに従うことの喘息およびアレルギー性鼻炎に対する予防作用を、我々の研究結果が示唆する。

キーワード : 喘 息、疫 学、小児科、鼻 炎
